

記入後はボランティア詰所内のファイルに保管してください。

## 入山口啓発活動報告書

※全項目を記入してください。

平成29年10月 8日 (日曜日)	天 候	晴れ	
活動場所	鳩待峠	活動時間	7:00~10:00
〈参加者番号・氏名〉 記入者に◎をつけてください。  29 179 435 573 997 1011			
〈当日の具体的なボランティア活動のコーディネート（班分け・活動内容等）〉 ①啓発活動 ・右側一列でお願いします。 ・尾瀬にない植物の種を持ち込まないために、靴底の泥を緑のマットで落として下さい。 ・ポケットに手を入れて歩かない、ながら歩きはしない。 等の呼びかけ ②巡回美化活動 ・峠広場のゴミ拾い ③その他			
〈引継事項（状況・特記事項等）〉 ・かなり多くの人出。ミズバショウの時期と比べても、それより多くくらい。 ・6時に第一駐車場が満車。第二駐車場も満車になり、スキー場の駐車場も利用したとのこと。 ・最終バスは40分遅れ。 ・ツアーより個人客が多い。 ・番号1011は至仏山の携帯トイレの実態調査に協力。			
〈ふりかえり（反省と改善方法、気づいたことなど）〉			
※報告内容のホームページ・機関誌等への掲載について（報告者は登録番号のみ表示） ◎ 可 ・ 否 （いずれかに○を付けてください）			

# 入山口啓発活動報告書

平成29年 10月 8日 (日曜日)	天 候	晴れ	
活動場所	沼山峠口	活動時間	7:00~10:00
〈参加者番号・氏名〉 記入者に◎をつけてください。(活動予定から転記しました) 202、811、923、964、◎971			
〈当日の具体的なボランティア活動のコーディネート(班分け・活動内容等)〉			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・入山口での啓発活動           <p>御池からのシャトルバスが到着するたびに、大勢の登山者が降車し、準備を終えた方から沼山峠方向を目指した。その方々に対し、木道のすれ違いは右側通行であることや、朝露でぬれた路面が滑りやすいので特に下りは慎重になどと声掛けを行った。また、歩くコースの質問に対して、掲示してある地図を使って説明した。</p> </li> <li>・巡回美化活動           <p>沼山峠口をくまなく巡回し、清掃した。大きなものでは、ロープの切れ端が落ちていた。その他は、小さなゴミが多少あったが、目立つものはなかった。</p> </li> <li>・その他           <p>環境庁職員(女性。所属・担当など詳細は不詳)が来所していた。            福島県警のパトカーは、御池駐車場に留置、来場する人と車を車内から警戒。            群馬県警のような山岳救助隊の積極的な活動と比べると、大分異なると思う。</p> </li> </ul>			
〈引継事項(状況・特記事項等)〉			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・登山口に備えられた掲示板の地図について           <p>方位が、南を上にして書いてあるが、普段は北が上である。では実際の歩く方向に表現を合わせたのかというと、これも違う。ととてもわかりにくいことになっている。ペンキも薄くなっていることだし、もし今後作り変える機会があるならば、わかりやすく見やすい表記の工夫が望まれる。</p> </li> <li>・久々の晴天に恵まれた、連休の中日ということもあり、とても多くの方が訪れた。</li> <li>・飲料水の補給をしたいと聞かれたが、以前はあったという、水道のカランが見つからない。もしこの地まで水道を敷設しているならば、鳩待峠のように水洗がぜひ欲しいところである。ちょっとした心遣いが、登山者を喜ばせる。</li> </ul>			
〈ふりかえり(反省と改善方法、気づいたことなど)〉			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・午前中の限られた時間ではあったが、大勢の登山者を迎えることができた。次から次とシャトルバスが登山者を運び上げ、沼山峠口も賑やかだった。</li> <li>・鳩待峠の入山者と比較すると、大きな違いは装備がしっかりしていることである。特に登山靴は、おおむね半数強の方がくるぶしまで覆う登山靴で、その他の方もショートカットながら足元を固めているしっかりとした靴だった。</li> <li>・マイカーで訪れた方も多く、朝8時前には御池駐車場が満車になり、久々に七入の駐車場へ誘導していた。</li> <li>・活動後沼山峠口から七入りへ下山したが、ここを登ってくる登山者数組とすれちがった。ブナの巨木や広葉樹の天然林を歩き、とても気持ちが良いコースである。</li> </ul>			
※報告内容のホームページ・機関誌等への掲載について(報告者は登録番号のみ表示)			
<input checked="" type="checkbox"/> 否 (いずれかに○を付けてください)			

## 尾瀬ボランティア活動報告

氏名		ボランティア番号	964
ボランティアを行った日時： 10月8日（日）7：00～10：00			
場所： 沼山峠 入山口			
一緒に行ったメンバー： 811 923 202 971			
客数（7：00～10：00の間） 309人 沼山峠の入山口でのみ計測			
<p>紅葉真っ盛りの尾瀬で、連日の雨が嘘のように、10月8日の早朝から晴天で、日差しが眩い暑い一日となった。</p> <p>早朝の6時台から、沼山峠終点のバスが何台もひっきりなしに訪れ、客が多かった。</p> <p>気になったこと。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 沼山峠には、鳩待峠などの入山口に置いてある緑色の足ふきマットがないが、外来植物への対応は問題にしないで良いのでしょうか。</li><li>2. 沼山峠には、登山届を出す箱がないが、書かなくても良いのでしょうか。客から登山届への要望がありましたが、ここには置いていないのでと伝えました。</li><li>3. 登山時のストックについて。 ストックの先の細い部分へのカバーが付けていない方が割といらっしゃいました。見かけた方には、その都度、ストックの先で植物を傷つけたり痛めたりすることのないようにストックの先にカバーを付けていただくようお願いをしました。</li></ol>			
以上			